

熊本県近代文化功労者一覧(第61～71回)

回	顕彰年度	顕彰者氏名	ふりがな	出身地	生年	分野	主な功績
61	平成20年 (2008)	徳永 直	とくなが すなお	熊本市	1899	芸術	プロレタリア文学作家。
		濱名 志松	はまな しまつ	天草市	1912	文化一般	キリシタン文化研究者。
		松浦 シズエ	まつうら しずえ	熊本市	1922	教育	服飾技術教育、女性の地位向上に貢献。
		長野 吉彰	ながの よしあき	熊本市	1925	文化一般	県経済界リーダーとして文化・スポーツ等多方面に活躍。
62	平成21年 (2009)	前田 案山子	まえだ かがし	玉名市	1828	政治	自由民権運動家。言論活動。
		竹熊 宜孝	たけくま よしたか	山鹿市	1934	社会	予防医学重視、地域医療の発展に尽力。
63	平成23年 (2011)	早野 義章	はやの ぎしょう	玉名市	1862	産業	海苔養殖の先駆者。
		村川 堅固	むらかわ けんこ	熊本市	1875	学術	歴史学者。西洋古代史研究の基礎を築く。
		藤木 素士	ふじき もとお	熊本市	1929	社会	水俣病の研究。本県環境教育の礎を築く。
64	平成25年 (2013)	安場 保和	やすば やすかず	熊本市	1835	政治	維新期、廃藩置県・鉄道の延伸に貢献。
		荒木 俊馬	あらか としま	山鹿市	1897	学術	宇宙物理学者。日本宇宙物理学の基礎確立。
		チェスキーナ 永江洋子	ちえすきーな ながえ ようこ	玉東町	1932	文化一般	ハープ奏者。音楽文化振興に尽力。
65	平成26年 (2014)	沢田 一精	さわだ いっせい	宇城市	1921	政治	熊本県知事。教育振興・文化施設の設立に尽力。
		山下 泰裕	やました やすひろ	山都町	1957	スポーツ	日本の柔道界・スポーツ界発展に貢献。
		種田 山頭火	たねだ さんとうか	山口県	1882	芸術	俳人。自由律俳句で魅了。
66	平成27年 (2015)	上田 祐規	うえだ ゆうき	福岡県	1921	教育	私学教育の振興と県文化の発展に尽力。
		高木 惣吉	たかぎ そうきち	人吉市	1957	政治	太平洋戦争終結に奔走。
		小山 秀(秀之進)	こやま ひいで(ひでのしん)	天草市	1882	産業	幕末期の大工・石工の棟梁、産業発展に貢献。
67	平成29年 (2017)	藤間 富士齋	ふじま ふじさい	熊本市	1934	芸術	日本舞踊の継承・普及・発展に貢献。
		細川 護久	ほそかわ もりひさ	熊本市	1839	教育	熊本洋学校・古城医学校の設立に尽力。
		山北 幸	やまきた さち	湯前町	1913	社会	婦人会活動の草分け。無添加の食品販売。
68	平成30年 (2018)	吉丸 良治	よしまる りょうじ	荒尾市	1938	文化一般	熊本の文化・芸術の復興に尽力。
		北野 隆	きたの たかし	熊本市	1940	学術	日本建築史の研究。文化財保護と整備に貢献。
		森 國久	もり くにひさ	上天草市	1912	社会	天草と全国離島振興に貢献。
		海達 公子	かいたつ きみこ	荒尾市	1916	芸術	詩人。「清く明るい」詩と評価される。
69	令和元年 (2019)	高月 清	たかつき きよし	東京都	1930	学術	医学者。ヒトT細胞白血病ウィルスの発見。
		松本 寿三郎	まつもと すみお	韓国釜山	1932	学術	歴史学者。熊本の近世史研究の草分け。
		渋谷 敦	しぶや あつし	錦町	1924	文化	地域文化研究に実績。
70	令和2年 (2020)	松田 一郎	まつだ いちろう	東京都	1933	学術	医学者。小児難病の研究。
		工藤 敬一	くどう けいいち	山鹿市	1934	学術	歴史学者。荘園史研究の第一人者。
		原田 茂	はらだ しげ	合志市	1896	文化	洋裁・洋服の普及・発展に貢献。

※出身地の表記は現都道府県・市町村(令和3年現在)。

※顕彰者氏名は顕彰時の表記。諸説ある場合は、併記している場合がある。

熊本県近代文化功労者一覧(第61～71回)

回	顕彰年度	顕彰者氏名	ふりがな	出身地	生年	分野	主な功績
71	令和3年 (2021)	荒木 淑郎	あらかし ゆくろう	熊本市	1927	学術	医学者。アミロイドーシスの研究。
		渡辺 京二	わたなべ きょうじ	京都府	1930	文化	日本近代史家。思想史家。編集者。
		野白 金一	のじろ きんいち	島根県	1876	産業	熊本の酒造りの普及・発展に貢献。

※平成22年・24年・28年は、事業を実施していない。

※出身地の表記は現都道府県・市町村(令和3年現在)。

※顕彰者氏名は顕彰時の表記。諸説ある場合は、併記している場合がある。